

## 武雄市家屋全棟調査業務委託プロポーザル審査結果

### 1 選定結果

(1) 受託候補者 株式会社都市総合開発研究所

(2) 次点の者 無し

### 2 選定の概要

武雄市家屋全棟調査業務を委託するに当たり、同種・関連業務の受注実績を基礎とした最適かつ効率的な調査方法及び調査技術を持つ事業者を選定するため、武雄市家屋全棟調査業務委託に係る公募型プロポーザル実施要領（以下「要領」という。）に基づき参加資格を満たす者を募集し、武雄市家屋全棟調査業務受託者選定委員会による選考を経て、受託候補者を選定した。

### 3 選定委員の構成

	氏名	役職名
委員長	北川政次	武雄市副市長
副委員長	浅井雅司	武雄市副市長
委員	水町直久	武雄市総務部長
委員	田栗和彦	武雄市健康課長（前税務課長）
委員	山崎正和	武雄市財政課長（元税務課資産税担当）
委員	山田英昭	武雄市税務課長
委員	石丸博幸	武雄市税務課資産税係長
委員	中村大二	武雄市税務課資産税担当

### 4 選定の経過

平成30年 5月 8日（火） 公募の公告

平成30年 5月 21日（月） 参加表明書受付期限

平成30年 5月 29日（火） 提案書提出期限

平成30年 5月 31日（木） 1次審査開始

平成30年 6月 27日（水） 2次審査（プレゼンテーション・質疑応答）

### 5 選考方法

#### (1) 1次審査

プロポーザル募集の公告を行ったところ、参加資格を有する3者から参加表明書が提出されたがその後2社から参加辞退の申し出があった。1社から提出された提案書について、次の項目で審査を行った。

- ① 業務実績 ・同種、関連業務の実績
- ② 業務遂行能力 ・事業者の能力 ・配置予定者の能力
- ③ 提案内容 ・見積書の妥当性 ・実施方針等の妥当性

採点基準に従い参加表明者の実績等について評価・採点を行い、一次審査の合格基準点（24点／40点満点）を超える点数であったため、二次審査対象者にすることを決定しプレゼンテーションへの参加要請を行った。

(2) 2次審査

技術提案書等によりプレゼンテーション及び質疑応答を実施し、次の項目で審査を行った。

- ① 家屋照合調査の妥当性（一次調査）
- ② 家屋実地調査の妥当性（二次調査）
- ③ 家屋現況図、関連課税データ等閲覧システムの妥当性
- ④ その他提案の妥当性
- ⑤ 質疑応答

採点基準に従い参加表明者の実績等について評価・採点を行い、二次審査の合格基準点（36点／60点満点）を超える点数であった。

(3) 総合審査結果

1次審査及び2次審査の審査結果は下表のとおり。

	評価点	備考
1次審査（40点満点）	33.5点	合格基準点 24点
2次審査（60点満点）	45.8点	合格基準点 36点
合計	79.3点	

1次審査及び2次審査ともに評価点が合格基準点を上回ったため、次のとおり受託候補者を選定し、次点の者については無しとした。

順位	提案者
受託候補者	株式会社都市総合開発研究所
次点の者	無し